



令和元年度 『腹の底から笑いあった家族エピソード』 大笑

【市長賞】

いちごの種？

府中学園四年

前原 沙紀

五月のゴールデンウィークの日に、広島のおじいちゃんとおばあちゃんの家で一人で遊びに行きました。遊びにいくと、ちょうど叔父さんと叔母さんも来ていました。おばあちゃんがイチゴを出してくれました。私はくだものが大好きなのでとても喜びました。みんなでイチゴを食べていたら、口の中に何か固いものがある気がしました。私はみんなに「イチゴの中に種がある！」

と言いました。みんながビックリして「ほんとに?」

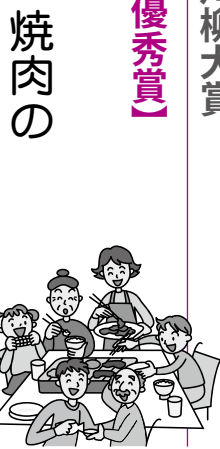
と聞いてきました。口の中から固かったものを出してみたら、みんなで大笑いでした。種だと思っていたものは、何と私のぬけた歯でした。そういえば少し前から歯がぬけそう

でグラグラしていたのを思い出しました。私は本当に種だと思っただけでビックリしたのと歯がやっと抜けてうれしかった気持ちの両方でした。家に帰ってから、お父さん

とお母さんとお兄ちゃんと府中のおばあちゃんにイチゴの出来事を話しました。やっぱりみんな大笑いでした。みんな楽しんで気持ちになりました。

令和元年度 『少しのがまん』
川柳大賞

【優秀賞】



焼肉の

おいでかき込む

白ご飯

第一中学校二年

石川 沙紀

(自作の解説)

焼肉はごちそうなので、少しの肉を買って、一杯目のご飯は焼肉のにおいをかいで食べて、ぜいぜい気分になり、焼肉を沢山食べたように感じようとしているところを書きました。

(家族の一言)

少しだけ財布に優しい内容ですね。お肉好きの沙紀ならではの発想に笑えました。

上下歴史文化資料館の
エントランス展示

「じいじとばあば」二人展

水田久男さんと水田照子さんが製作した、柿渋一閑張りの作品や和の小物を展示します。

とき 11月29日
(日)まで・10時~18時

※最終日は12時まで。休館日は、祝日を除く月曜日。

入場料 無料
ところ・問い合わせ先

上下歴史文化資料館
(☎62-3999)



ひとり親家庭のための総合相談会

ひとり親や寡婦をとりまくさまざまな問題に、専門の相談員が相談に応じます。これから離婚を考えている人も相談できます。

とき 12月4日(金)13時~15時15分

※相談時間は、1人45分。

ところ 市役所女性こども課の相談室

対象 ひとり親家庭の母、父、寡婦、離婚前の人

相談員 弁護士、就業相談員、養育費専門相談員

定員 先着6人

料金 無料

申し込み方法 電話、ファクスまたはメールで申し込んでください。(一財)広島県ひとり親家庭等福祉連合会のホームページからも受け付けています。

申し込み・問い合わせ先 広島県ひとり親家庭サポートセンター (☎・FAX 082-227-2377・✉

hiro-kenboshi@kzc.biglobe.ne.jp)

